

特定非営利活動法人 ボルネオ保全トラスト・ジャパン
(BCTジャパン)

生物多様性保全は、全人類への宿題です。
次世代に、豊かな地球をひきつぎましょう。



ボルネオの生物多様性保全活動 パートナーシップのご案内

地球では、生物の大絶滅を5回経験してきましたが、現在は6回めの大絶滅を迎えています。今回の生物多様性の喪失の危機には、人間活動が深く関係しています。その人間活動の多くを占める企業が無関心では生物多様性の保全はできません。ボルネオ保全トラスト・ジャパンは、生物多様性保全に関心を持つ企業とパートナーシップを組んで活動しようと考えています。



寄付をする



BCTのロゴつき商品の販売



寄付つき自販機の設置



法人会員



知識・技術提供をする

BCT日本の活動



ボルネオ緑の回廊

アブラヤシ農園などによって分断された森を、キナバタンガン川、セガマ川ぞいにつなぎ、野生動物が自由に行き来できる回廊を作るため、募金、サポートグッズ販売を行っています。量1枚分の土地が200円で購入できます。



オランウータンの吊り橋

泳げないオランウータンは、川の兩岸にある木から木へ移動していました。森がなくなり移動できなくなったオランウータンのために、中古の消防ホースで作った橋を、日本の動物園と協力して架けています。



野生生物レスキューセンター(ボルネオへの恩返し)

棲み処を失ったボルネオゾウが農作物を荒らしたり、逆に人間に追われてけがを負うなど人間と動物の衝突が増えています。野生動物の治療、一時的な保護を行い、野生動物と人間の関係を再構築することを目指します。



環境教育～講演会、パネル展、ワークショップ

生物多様性保全は次世代の子どもにとっても大きな課題です。子ども向けのワークショップ、環境教育テキストの作成、講師派遣、展示用のパネルやバナーの貸し出しも行っています。スタディツアーも催しています。



Tokiko Kato

BCT 日本の理事名簿

理事長

坪内俊憲 野生生物管理専門家・BCT運営委員・星槎大学共生科学部准教授

理事

黒鳥英俊(上野動物公園) 加藤登紀子(歌手・国連環境計画親善大使) 更家悠介(サラヤ株式会社代表取締役) 坂東元(旭川市旭山動物園)
竹田正人(大阪市天王寺動物園) 石田戠(帝京科学大学) 岩村恵子(元ロッカウィワイルドライフパーク飼育アドバイザー)
中西宣夫(サラヤ株式会社研究員) 代島裕世(サラヤ株式会社広報宣伝部長) 水品繁和(市川市動植物園) 横塚眞己人(写真家)
池田泰子(環境アーティスト) 山本達也(群馬サファリパーク) 荒川共生(環境教育ファシリテーター) 石崎雄一郎(京のアジェンダ
21フォーラム事務局コーディネーター) 森井真理子(フリーランス編集者・事務局長) (順不同)

監事

田辺幸利(東京サラヤ株式会社総務部部長)

特定非営利活動法人ボルネオ保全トラスト・ジャパン

〒140-0002 東京都品川区 東品川 1-25-8

TEL ☎ 03-3471-4966 info@bctj.jp

<http://www.bctj.jp>